

令和5年度〔自己評価報告書〕

学校番号	学校名	校長名
33	川崎市立夢見ヶ崎小学校	小川 幸

学校教育目標	今年度の重点目標
心身ともに健やかで 思いやりのある児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びに向けての授業改善 児童が主体となる活動・代表委員会・委員会活動等の充実 楽しくやりたくなる体育授業の充実と防災意識の高揚 学校だよりや学年だよりの積極的な配信と地域と共に開かれた学校づくりの推進

評価項目	具体的な取組	成果と課題	具体的な改善策
1 「確かな学び」 主体的・対話的で深い 学びに向けての授業改 善	かかわりを通じた学習活動の工夫	・人とかかわり合いながら学びを高め合うために、各教科や学級活動を通して、ペア活動、グループ活動等の話し合い活動の充実を図ってきた。進んで自分の意見を伝えたり、聴いたりすることができた。	・人とかかわりをもてる場面を、どの学習にも意識して取り入れていくために、系統的で計画的なカリキュラムの作成や学年間の連携を充実させていく。
	GIGAスクール構想の推進	・GIGA推進担当を中心に学校としての体制づくりに努めた。学習場面や活動の振り返り等、必要に応じて効果的に活用することが多くなった。	・GIGAスクール構想ステップ3の習得と充実をめざし、子どもの実態に応じた授業づくりを行うために、教材研究や研修会等の参加に努める。
3 「豊かな心」 児童が主体となる活動・ 代表委員会・委員会活 動等の充実	にじいる班活動の充実	・6年生が主体となり縦割り班活動ができた。異学年と遊びを通して交流することで、協力して活動する喜びや達成感を味わうことができた。	・人と関わることを大切に考え、今後も子どもたちの意欲や取り組みを尊重し、充実感や満足感を感じられるような活動になるよう努める。
	委員会活動の充実	・よりよい夢見ヶ崎小学校をつつていきたいという子どもの思いをいかして、子どもたちが自主的に啓発活動や当番活動を行うことができた。	・子どもたちの発想を大切に、今後もよりよい夢見ヶ崎小学校を自分たちでつづていくという思いを育てていく。
5 「健やかな体・子どもの 安全」 楽しくやりたくなる体育授 業の充実と防災意識の 高揚	系統立てた体育授業の実践	・系統立てた体育学習を展開していくために指導計画を見直した。また、各単元の場の工夫、児童の実態に即した授業の実践を図っていった。	・体育の学習の中で大切な教師の声がけ、補助具や補助の仕方などを学んでいける機会を多くつくり、教材研究を充実させていく。
	自分の身を自分で守る意識の向上	・自然災害への対応としては、避難訓練を計画的に実施した。緊張感をもって、どのように行動すべきか考えて避難する姿が見られた。	・地震、火災、不審者など、様々なケースを想定して、自分の身を自分で守る意識をもち、対応できるように、計画的に訓練を行う。
7 「開かれた学校づくり」 学校だよりや学年だよ りの積極的な発信と地域 と共に開かれた学校づく りの推進	学校だより・学年だより等での積極的な情報発信	・学校だよりや学年だよりは子どもたちの活動の様子がわかるよう、写真や文章を用いて、保護者や地域の方々に発信した。	・保護者や地域の方々に、学校の様子や教育活動を理解していただくため、発信を行う。ペーパーレス化に伴いデータでの発信も検討する。
	地域に対する意識の向上	・今年度創立40周年記念事業を行い、子どもたちは、学校の歴史や地域のことをより深く学び、愛校心や地域愛が育った。	・地域学習に有効な副読本を計画的に活用していくと共に、地域と連携して行う学習を充実させていきたい。

学校関係者の評価	学校運営のまとめ
<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標を項目に分けて、成果を感じながら丁寧に取り組んでいることがわかる。人とのつながり、かかわりを大切にするという目標がとてもよい。 ・日頃から子どもたちが元気でいてくれるのがうれしい。地域で会っても、子どもたちは元気に挨拶できている。子どもたちは落ち着いている。 ・にじいる班活動は、中学校に進学しても同じ班だった子達と交流があるようだ。これからも続けてほしい活動である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したので、教育活動も徐々にコロナ禍前にもどりつつある。内容を丁寧に確認しつつ、今の子どもたちに必要な活動を取り入れていった。今年度は創立40周年の年であった。子どもたちは調べ学習や人との関わりを通して、より深く地域のことを知り、愛着がもてた。 ・教育活動全てにおいて、人とかかわりを大切に、考えが広がり深まる場を設けるように努めた。子どもたちは進んで自分の意見を伝えたり、聞いたりできるようになってきている。 ・今後も地域の方や友達とかかわりを大切に、学び合い、高め合う学習活動・授業づくりを推進していきたい。